


平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立小山台高等学校 定時制課程		教育課程の特徴	「多文化理解」「市民科」という学校設定教科を各学年に設置し、生徒の社会参加を促している。						
		『敬愛 自主 力行』を柱とし、 社会人としての基礎・基本を身につける学校			基 本 情 報	進路指導	実績	四年制大	短期大	専門学校	就職
基本情報	所在地	〒142-0062 品川区小山三丁目3番32号		電話番号		03-3714-8155					
	アクセス	(1) 東急目黒線武蔵小山駅徒歩0分 (2) (3)									
	学科	普通科									
	在生徒数	69人(男子36人、女子33人)									
	その他	人権教育を推進している	校服	なし							
進路指導	特徴		きめ細やかな就職指導								
	主な部活動		本校では班活動という。野球、バドミントン、バスケットボール、テニス、、サッカー、陸上、卓球、国際交流、茶道、イラスト・マンガ、写真が活動している。								
学校評価		生徒の学校満足度95%、生徒の授業満足度88%									
入学選抜	募集人数		30人(男女問わず)								
	その他特徴		国語・数学・英語・面接								
主な学校行事		星霜祭(文化祭)、球技大会、スポーツ教室									
ホームページ		http://www.koyamadai-h.metro.tokyo.jp/site/tei/index.html									

目指す学校 ①学習や生活の基礎となるルールやマナー、規範意識など社会人としての必要な資質を育てる。②基礎的な学力をつけるとともに、豊かな人間性と努力する姿勢を育てる。③人権感覚を磨き、自他を認め、互いに他者を尊重し協力しあう心を育てる。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価										
目標①	<学習指導> ・授業規律を確立し、生徒が前向きに学習に取り組む姿勢を育てる。 ・基礎学力の定着を重視し、授業出席率や授業満足度の向上を図る。 ・新学習指導要領の実施に伴い、教員の授業研修を充実させ、定時制生徒の実態に応じた、指導内容の工夫・改善を図る。	・授業満足度は、ほぼ全員の生徒が満足している状況であるが、学力差や外国につながる生徒への日本語指導など個別対応が課題である。授業出席率は昨年度とほぼ同じであり、目標とした数値を上回った。 ・ICT機器の活用や主体的・対話的で深い学び、心を引き出す授業の構築に組織的に取り組む。										
目標②	<生活指導・特別活動> ・学校生活における基本的なルールやマナーを繰り返し指導することにより、生徒の規範意識を高め、社会人として必要な資質を育てる。 ・班活動・学校行事の活性化をすすめ、生徒の参加率を向上させることで、生徒の学校への定着を図る。	・あいさつをしっかりとするなど社会人としての基本的マナーを大切に生徒指導を行った。その結果、授業に対する取組姿勢や相手の話をきちんと聞く姿勢が定着している。今後も基礎学力、規範意識、人権意識等人としての成長をどうサポートしていくかを考えた指導や活動を工夫していく。 ・中途退学者は昨年度より減少し6名であった。今後さらに個別指導を充実させる。										
目標③	<進路指導> ・生徒の進路意識を高める取組みを1、2年生から実施し、広い視点に立って生徒一人ひとりの進路希望の実現に努める。 ・個人面談等を充実させることにより、生徒理解を深め、生徒の学校生活・進路実現を援助する。 ・進路決定率を向上させる。	・進路決定率は昨年度の88%から86%に微減した。早い段階から進路に対する意識を高め、自らの将来について考える機会を意図的に用意し、4年間を通したキャリア教育の推進継続する。 ・実際に仕事を持って、通学している生徒はわずかである。したがって、自分にあった進路を早くから考えさせる取組を進め、最後まであきらめず、進路実現をめざす姿勢を育てることが重要である。										

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	生徒の授業満足度の向上	80%	88%	80%	93%	80%	98%	80%	95%	80%	80%	80%
目標②	中途退学者の減少	20人	20人	20人	11人	18人	9人	10人	8人	10人	10人	10人
目標③	進路決定率の向上	85%	68%	85%	65%	85%	88%	85%	86%	90%	90%	90%

